

## 調査の概要

### 1 目的

県内の人口の実態を明らかにするための基礎資料を得る。

### 2 内容

市町村ごとの出生者、死亡者、転入者、転出者及び世帯の移動の状況を把握するとともに、直近の国勢調査結果を基に、毎月1日現在の人口及び世帯数を推計するもの。

### 3 期間

令和2年（令和元年10月1日から令和2年9月30日まで）

### 4 対象及び調査事項

住民基本台帳法に基づき記録されている者のうち、出生者、死亡者、転入者、転出者を対象に、次の事項を調査する。

出生者 ・ ・ ・ ・ ・ 性別

死亡者 ・ ・ ・ ・ ・ 性別、出生年月

転入者、転出者 ・ ・ 性別、出生年月、前住地又は転出予定地、転入又は転出の理由（外国人を除く）、転入又は転出の移動形態（外国人を除く）

世帯 ・ ・ ・ ・ ・ 市町村内増減数（日本人世帯の場合）、総世帯数（外国人世帯の場合）

### 5 方法

戸籍法、住民基本台帳法に基づく届出により、市町村長が調査票を作成することにより行う。

### 6 用語の解説

・自然動態(自然増減数) = 出生数 - 死亡数

・社会動態(転入転出差、社会増減数) = 転入者数 - 転出者数

### 7 利用上の注意

・出生数・死亡数は、集計期間が異なるため厚生労働省「人口動態統計」の公表値とは一致しない。

・転入者数・転出者数には、特に断りがない限り県内市町村間移動者を含む。

・移動理由(転入又は転出の理由)は、日本人のみ調査している。